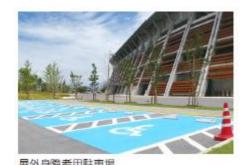
般的な陸上種目と、障害者スポーツ特有の種目、 ☆15種目を行います。



**日程·会場** 10月25日(土)~10月27日(月)

平和堂HATOスタジアム

●鉄道/JR、近江鉄道「彦根駅」徒歩約20分







一般観覧

事前予約不要/入場無料/入場整理券なし

インターネット LIVE配信・見逃し配信 も無料!

身体障害のある選手と知的障害のある選手が出場する競技です。 100メートル走や砲丸投げなどの一般的な種目と、スラローム、ビーン バッグ投げなど、障害者スポーツ特有の種目を設け、使用する用具を工夫 するなどして、全15種目が行われます。













# ▶競技紹介

- ●一般の陸上競技のルールで行う競技もありますが、障害に応じてルールや用具の工夫をして行う競技もあります。
- ●競技場内には、競技者の他に必要に応じて介助者や伴走者、音源誘導 者の入場が認められています。
- ●公平に順位を決めるために、競技によっては、障害区分や年齢区分を 設け、同じ区分の選手同士で競技を行うことがあります。
- 視覚障害者の競争競技では、**紐を用いて伴走者と選手が一緒に走った り**、跳躍競技や投てき競技では、**音や声で飛ぶ方向や投げる方向を知 らせて**競技します。
- ●障害者スポーツならではの種目に注目!

<例>

- ・槍投げの練習としても使われているターボジャブを使用して投げる 競技「**ジャベリックスロー**」
- ・乾いた大豆が入った袋を投げる「<u>ビーンバッグ投げ</u>」
- ・車いすを操ってピンを倒さないようタイムを競う全長30mのコースの「**スラローム**」は、手や腕に障害のある重度な車いす選手が参加します。

選手が使用する車いすは、手でこいだり足で地面を蹴って進む通常の車いすと、ジョイスティックを操作して進む電動車いすの2種類があります。

# ⑩ 滋賀県広報課の注目ポイント

●伴走者と共に走るブラインドマラソンで長年活躍する、**近藤寛子**選手が競争競技「800m」と「1500m」に出場! リオパラリンピックで5位入賞の実績を持ち、58歳となった今も挑戦を続ける姿は、多くの人に勇気を与えてくれます。

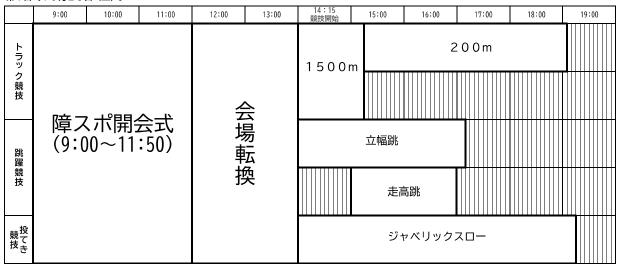
▼競技の詳細はこちら【競技別プログラム】

https://shiga-sports2025.jp/shospo/team/program

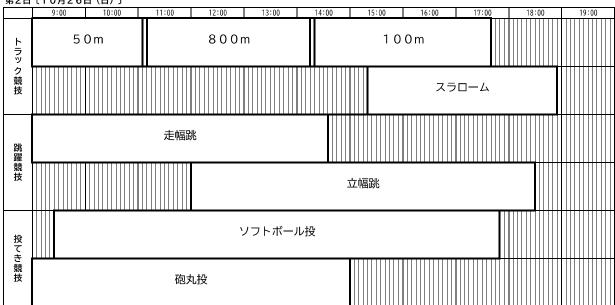


## 競技進行表

#### 第1日[10月25日(土)]



### 第2日〔10月26日(日)〕



### 第3日〔10月27日(月)〕

